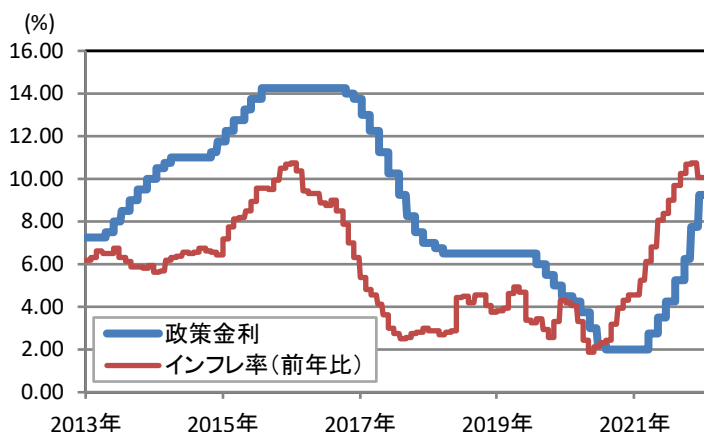


ブラジルの政策金利の引き上げについて

2022 年 2 月 2 日（現地時間）、ブラジル中央銀行は、COPOM（金融政策委員会）において、Selic（政策金利）を 1.50 ポイント引き上げ、年率 10.75%とすることを全会一致で決定しました。

ブラジル中央銀行は、8 会合連続で利上げを実施しました。同幅での利上げは 3 会合連続となります。声明では、世界的な見通しについて、より持続的なインフレは米国での金融引き締めが早く行われる可能性を高め、新興国市場にとっての環境をより厳しいものにすること、新型コロナウイルスの感染拡大により不確実性が増しており、世界的なサプライチェーンの正常化を遅らせる可能性があることを指摘しています。ブラジル中央銀行は物価上昇をインフレ目標値付近に落ち着かせるために、昨年 3 月以降、政策金利を計 8.75 ポイント引き上げていますが、今後金利調整のペースは減速される見通しです。

ブラジルの政策金利とインフレ率の推移
 (2013 年 1 月 1 日～2022 年 2 月 2 日)



ブラジルの政策金利と変化幅

日付	政策金利 (%)	変化幅 (%)
2021年8月4日	5.25	1.00
2021年9月22日	6.25	1.00
2021年10月27日	7.75	1.50
2021年12月8日	9.25	1.50
2022年2月2日	10.75	1.50

* 政策金利は Selic、インフレ率は拡大消費者物価指数 (IPCA) を使用。

* 出所: ブラジル中央銀行、ブルームバーグのデータより BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社作成

本資料のお取り扱いにおけるご注意

- 本資料は BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社が上記の時点に作成したものです。特定の金融商品の取得勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料における統計等は、当社が信頼できるとされる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。
- 本資料中の情報は作成時点のものであり、予告なく変更する場合があります。